

平成25年度予算見積調書

課室名：水辺再生課
 担当名：ダム管理担当
 内線：5142

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B127	ダム等施設管理費		一般会計	土木費	河川費	河川総務費	ダム等施設管理費		
事業期間	平成25年度～	根拠法令			戦略項目	05 大規模災害への備え			
					分野施策	010503 治水・治山対策の推進			
1 事業概要			5 事業説明						
<p>ダム施設は、洪水調節や水道水の安定供給のため、常に良好な状態を保つ必要がある。そこで、各施設において点検、整備、補修を実施し、適切なダムの運用を図る。</p> <p>(1) 設備関連工事費 61,995千円 (2) 定期点検等委託費 158,091千円 (3) 管理事務所運用費 48,001千円 (4) 非常勤等雇用費 6,644千円 (5) その他 2,299千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 設備関連工事費 堆砂掘削・処分、水質浄化装置整備 61,995千円 イ 定期点検等委託費 各設備の点検、水質等観測及び警備等に係る委託料 158,091千円 ウ 管理事務所運用費 電気・ガス・水道料金、消耗品費、燃料費、修繕費等 48,001千円 エ 非常勤等雇用費 非常勤職員の賃金及び交通費 6,644千円 オ その他 職員の旅費、電柱供架料、備品購入費、自動車重量税等 2,299千円</p> <p>(2) 事業計画 有間ダム、合角ダム、権現堂調節池の適切な維持管理を継続し、洪水調節機能を十分発揮させると共に、利水者に安定した水の供給を行えるようにする。 ア 堆砂掘削 計画より早く堆砂（土砂の流入）が進行しているので、これを掘削する。 イ 点検整備 施設を良好に保つため、必要な計測、点検及び整備を行う。</p> <p>(3) 事業効果 ア 掘削計画に基づきに堆砂を除去することにより、ダムの延命化が図れる。 イ 施設の不良によるダムの機能低下、それに起因する災害や事故を未然に防ぐことで、適切にダムを運営することができる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 利水者等との共同管理施設であるため、事業の実施については関係団体と連携を密にしている。</p>						
2 事業主体及び負担区分									
<p>有間（県 66.4%、県水道 14.4%、飯能市 19.2%） 合角（県 66.5%、県水道 29.6%、寄居町 2.0%、深谷市 0.7%、小鹿野町 1.2%） 権現堂（県 63.9%、県水道31.0%、茨城県 5.1%）</p>									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
<p>(1) 事業に係る人件費 9,500千円×1.1人=10,450千円 (2) 組織の新設・改廃・増員 なし</p>									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		分担金・負担金							
決定額	277,030	116,871					160,159	21,184	
前年額	255,846	109,919					145,927		